スマホを持ってお出かけして 健康長寿研究の専門家に アドバイスをもらおう

QUOカード 1000円分進呈 1000円分進呈 ※参加期間中の ※参加期間中の ミニターご協力と モニターご協力と モニターご協力と 全てのアンケートに ご回答いただけた方 ご回答いただけた方

コロナで 外出頻度が 減った

外出してもすぐ疲れる

そんなあなたに・・

社会参加(お出かけ)が健康長寿の秘訣!

スマホで日々の活動を自動で計測し

あなただけの健康アドバイスをご提供!

実施期間

2020年10月~2021年3月予定

100名

定員

※応募者多数の場合締め切らせていただくことがございます

参加条件

- 1 65歳以上の方(要介護認定を受けていない方)
- ② スマートフォンをお持ちの方 (Android / iPhone)

参加方法について

スマホに活動計測アプリをインストールいただき、ご自身の社会参加の傾向と健康長寿のアドバイスをお伝えすることで、社会参加への興味を深めていただきたいと考えています。この取組みにご賛同していただける方は、下記よりご参加をお願いいたします。



参加のお申込み



2 スマホアプリの インストールと設定



参加後アンケート へのご回答

アンケート実施時に ご案内

QRコード読込みができない方 https://sites.google.com/jages.net/social-participation/

注意事項:本調査研究で収集した個人情報は、本取組みの実施のために使用するほか、関連する学術研究においても使用します。また、個人が特定できないよう加工されたデータベースは研究目的で提供されることがあり、研究の成果である分析結果は社会に還元していきます。

社会参加※とは

社会参加によって認知症・介護予防への 効果が指摘!

JAGESでの、60以上の市町村・延べ75万人以上を対象とした20年にわたる研究で「社会参加によって、将来要介護になるリスクを抑えられる」ことが明らかになっています。



近藤克則
千葉大学予防医学センター 社会予防医学研究部門 教授 国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 老年学評価研究部長

過去の研究成果(抜粋)

同居者以外の他者との交流頻度と認知症リスク

都市部の社会参加の種類別要介護リスク



不参加 趣味 スポーツ 就労

※ 社会参加とは、就労やスポーツ・趣味グループへの参加、他者との交流、お出かけ等の行動を指します。

■ 本モデル事業の実施主体

この事業は、JAGES機構と(株)日立製作所が独自に共同で行っている調査研究活動です。

■ JAGES機構とは?

日本老年学的評価研究 (JAGES) 機構は、「健康長寿・地域共生」を実現するため、 日本老年学的評価研究プロジェクトを母体に誕生しました。「健康とくらしの調査」をはじめとする 様々な調査研究事業や政府への政策提言、行政との効果的な政策立案に向けた協働を行っています。

お問合せはこちら▶ https://sites.google.com/jages.net/social-participation/inquiry 上記のURLからお問合せできない方▶ model-pj.support@jages.net